

Boatlogix スーパー パースペクティブ / スカウトソナー用トランスデューサーマウント

取付方法

Boatlogix スーパー は、特定のエレキモーターのブランドおよびモデルのシャフトにぴったり合うように設計されています。エレキモーターのシャフトへの取り付けは、シャフトの形状に沿ってマウントをクランプし、ボルトで固定する方式です。選択したトランスデューサーは、エレキモーターに取り付けたマウントにしっかりと固定され、水平な向きで真っ直ぐ前方を向くように取り付けられます。

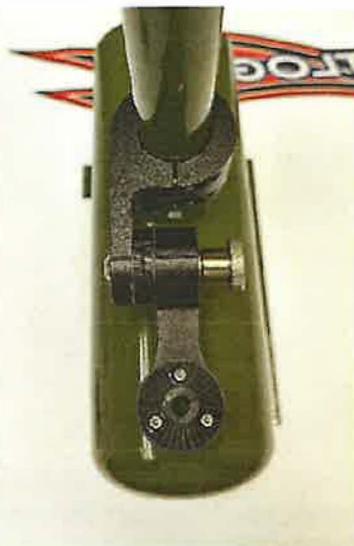
Step 1 マウントをエレキモーターのシャフトに固定するには、まずマウント本体をシャフトに取り付けてください。付属の5/32インチ六角レンチなどの手工具を使用して、キャップスクリューと4本の10-32 x 1/2インチのネジを取り付けます。ネジはキャップスクリューを通り、マウント本体にねじ込まれます。ネジ山を傷めないように、電動工具の使用は推奨されません。図1を参照してください。

Step 2 4本のネジを、マウントが動かない程度に締め付けながらも、位置調整が可能な状態にしておきます。トランスデューサーのアームがエレキモーター本体と平行になるように、マウント本体の位置を調整してください。正しく調整されていれば、トランスデューサーはエレキモーターの中央に位置し、エレキモーターと同じ前方方向を向くようになります。図2を参照してください。

図1



図2

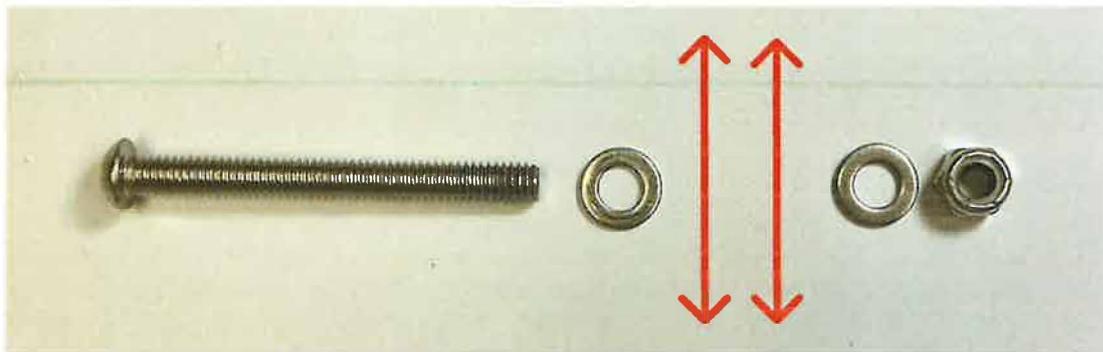


Step 3 step2で説明したとおりにマウントの位置合わせが完了したら、ステップ1で取り付けした4本のネジをしっかりと締め付けて固定します。トランスデューサーのアームが、エレキモーターと平行になっていることを再確認してください。手工具（5/32インチ六角レンチ）を使用して、4本のネジを交互に締めていき、確実にしっかりと固定されるまで作業を行ってください。

Step 4 トランスデューサーの取り付け

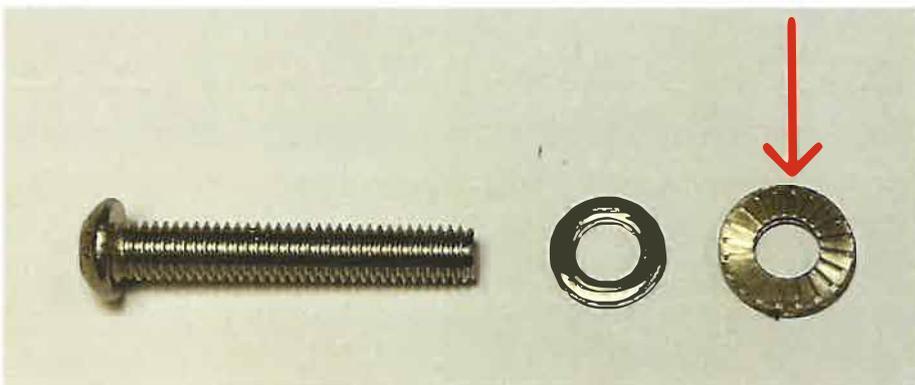
Garmin製トランスデューサーについて — LVS34およびLVS62のGarminトランスデューサーは、ボルトを通して取り付ける方式です。取り付けに必要なハードウェアはすべて付属しています。取り付け時のハードウェア配置については図3をご参照ください。赤い矢印はトランスデューサーを示しています。平ワッシャー付きのボルトをトランスデューサーに通し、その後マウントに通します。もう一枚の平ワッシャーとロックナットをボルトに取り付け、トランスデューサーを固定します。

図3



トランスデューサーを固定するためのハードウェアを取り付けた後は、ボルトの頭に3/16インチの六角レンチを、ロックナットには1/2インチのレンチを使用して、ボルトとナットを締め付けてください。トランスデューサーは、エレキモーターと同じ前方方向を向くように正しく向きを合わせ、しっかりと固定されている必要があります。

Lowrance製トランスデューサーについて — Active Target 1 および Active Target 2 トランスデューサーは、トランスデューサー本体内のインサートにねじ込むネジでマウントに固定されます。取り付け時のハードウェア配置については図4をご参照ください。赤い矢印は、意図的に接着された特殊な2ピース構造のくさび型ロックワッシャーを示しています。これはネジの緩みを防ぐために提供されています。ネジをマウントの下側から通し、トランスデューサー内のねじ込みインサートにしっかりと取り付けてください。



トランスデューサーを固定するためのハードウェアを取り付けた後は、ネジの頭に4mmの六角レンチを使用してネジを締め付けてください。トランスデューサーはエレキモーターと同じ前方方向を向くように正しく向きを合わせ、しっかりと固定されている必要があります。このネジが確実に締まっていることを必ず確認してください。

Step 5 マウント調整について — スーパーは、トランスデューサーを取り付けるアーム部分を上下に4.5度刻みで回転させることができます。エレキモーターのシャフトに取り付けたマウントベースに固定されているトランスデューサーアームのローレットナット（滑り止め加工されたナット）を緩めてください。アームの角度を調整し、希望の角度に合わせたら、ローレットナットを手でできる限りしっかりと締めて固定します。希望する角度に応じて、トランスデューサーを下向きに調整することが可能です。図5および図6を参照してください。

☒5



☒6

